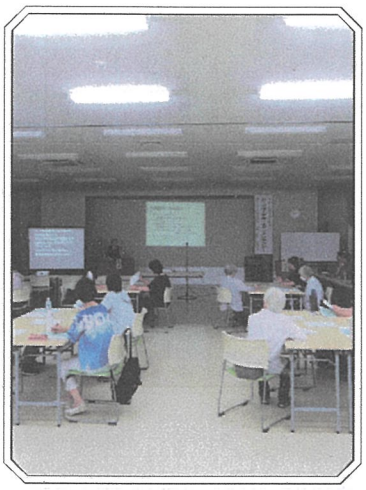
さざなみ

男女共同参画社会を目指す情報紙

No.72
2026年11月



第２回　男女共同参画セミナー を開催しました！

～ジェンダー平等×メディアリテラシー～

前半に講演を、後半はグループでのディスカッションを行い、様々な考え方や意見に触れました。
参加者の皆様からの感想を伺いました！

第１回　男女共同参画ワークショップ を開催しました！

働く幸せ実現のために社員から教わったこと ～人は必要とされることで輝く～



「日本理化学工業」の歩んできた道のりに触れて、”働く幸せとは何か？"をご講演いただきました！　また、日本理化学工業の地球環境に配慮した製品で『手形とり』を行いました。

令和8年度　男女共同参画講演会のご案内

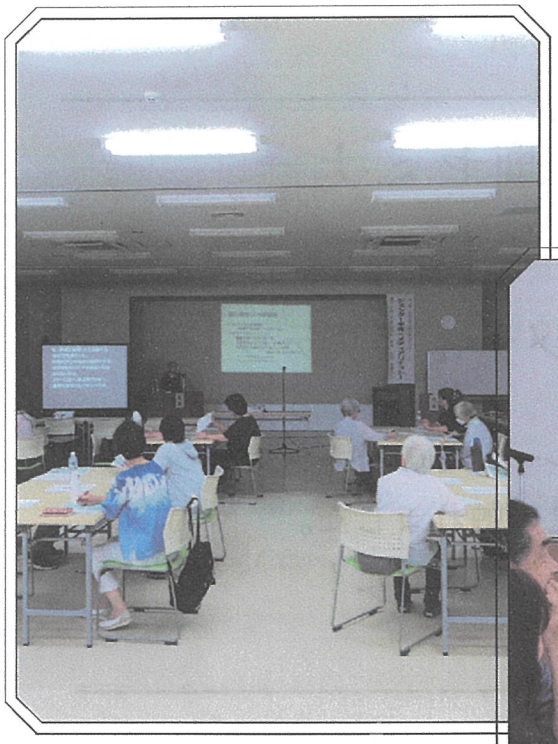
～　人権擁護委員・行政相談委員との合同開催　～

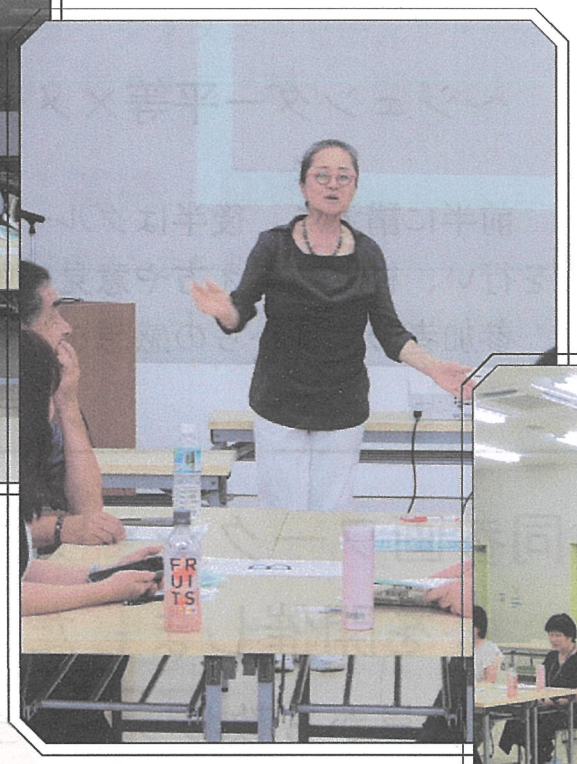
ディズニーで学んだ人の心をひらく聞き方 ～今日からできる「聴く・聞ききる」コミュニケーション～

日時：令和８年１１月２９日（日）午後２時～午後４時
（受付：午後１時３０分から）
場所：文化芸術センター なごみの米屋 スカイタウンホール

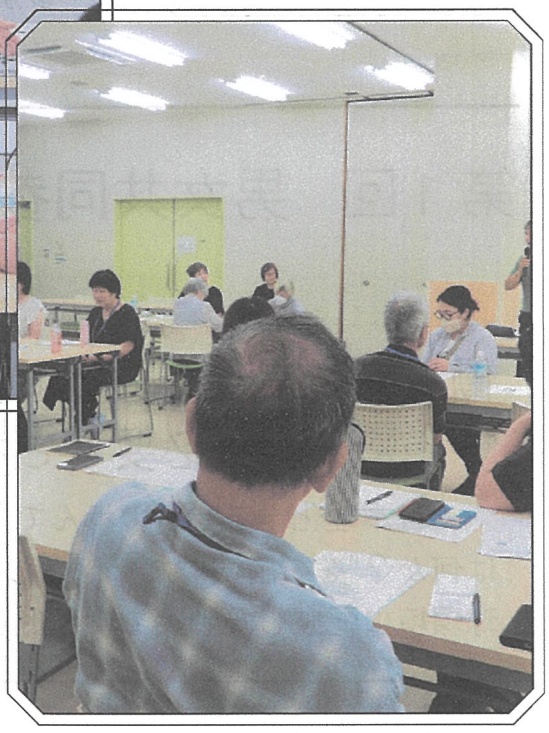
成田市
編集・発行/〒286-8585　成田市花崎町760　成田市市民生活部市民協働課
TEL:20 - 1507(直通)　E-mail:kyodo@city.narita.chiba.jp

第2回男女共同参画セミナー
～　ジェンダー平等×メディアリテラシー～





講師に
メディア総合研究所所長
谷岡理香氏をお迎えし、
自分らしさとメディアについて
お話いただきました。



みんなの感想

・メディアが人や社会に与える影響が大きいのが良くわかりました。

・今までよりは少し理解出来たと感じています。今までのことを振り返ったり、考えたり、自分はどうしていきたいのかなど、考える良いきっかけにもなりました。

荻野推進員より・・・

谷岡さんご自身の経験からの、女はこうあるべき、という風潮だった時代のお話から、「自分らしく生きる」＝受け身にならないことの大切さ、他者の意見を聞き自分の考えを語る大切さを感じました。また、男・女だけではない、特に自分らしさを大切にするだけでなく、他者の他者らしさを受けいれていく社会の実現が重要だということがよくわかる素晴らしい内容のセミナーでした。

第１回男女共同参画ワークショップ

『働く幸せ実現のために社員から教わったこと』
～人は必要とされることで輝く～







社員の約7割が知的障がいがある方という日本理化学工業株式会社社長 大山隆久氏より講演をしていただきました。日本理化学工業は、知的障がいのある方々がいきいきと働くチョークメーカーです。しかし、その本質は「障がい者雇用の会社」という枠を超え、一人ひとりの可能性を信じ、力を引き出す経営にあります。その姿勢は、子育てや人材育成にも深く通じます。

ワークショップで行ったアンケートでは多くの感想が寄せられました。

とても有意義な時間でした。(中略) 我が家には発達障がいの24歳の娘がいます。今はA型事業所で働いています。いずれは一般職につきたいと思っています。(中略) 今回のお話は、とても心にしみました。親である私の気持ちが、楽になりました。娘のために進んでみようと思いました。ありがとうございました。

とても心に残るお話で嬉しくなりました。人とのかかわり、障がいの有無関係なく、とても大事なこと。これからも大切にしたい行動。人と人の間で生きていることを意識していきたいと思います。手形とり…とても良い体験でした。窓ガラスに描く→ふいてきれいにする（片付け）を保育園の子ども達にも体験してほしいと思いました。

講演の後は、キットパスを使った手形とりのワークショップを実施しました。色合いを考えながら絵具を手にしっかりと塗り、お子さんも大人も手形とりを楽しんでいました。アンケートには、今回のようにお子さんや若い方も積極的に参加できるような企画を望む意見も寄せられました。

令和8年度　男女共同参画講演会

～　人権擁護委員・行政相談委員との合同開催　～



日　　時：令和８年１１月２９日（日）
　　午後２時～午後４時（受付：午後１時３０分から）
場　　所：文化芸術センター なごみの米屋 スカイタウンホール
タイトル：ディズニーで学んだ人の心をひらく聞き方
～今日からできる「聴く・聞ききる」コミュニケーション～

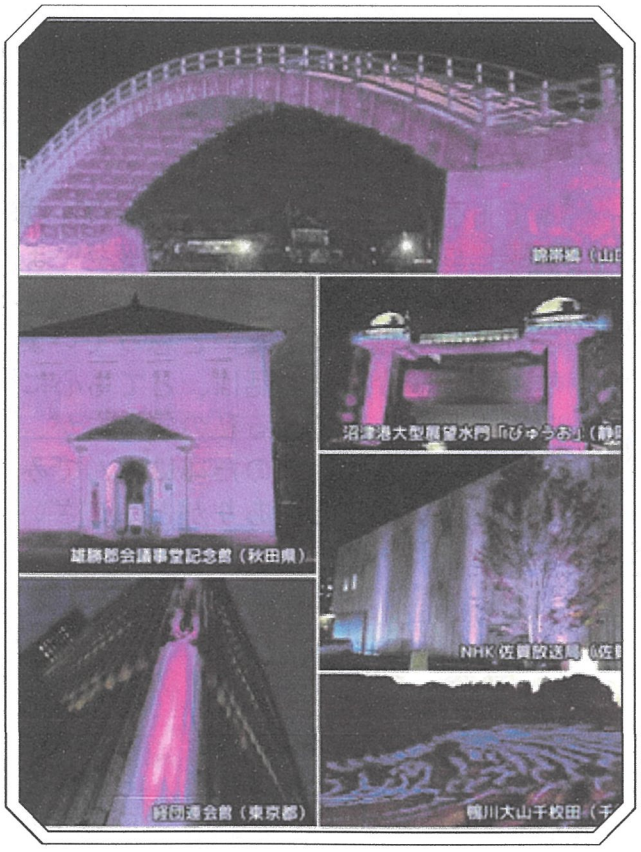
講師：髙橋　真樹

21SmilesGarden　代表　/人財育成コンサルタント、わもんマスタートレーナー
東京ディズニーリゾート勤務16年。日本でわずか4名のみ任命されたディズニーマスタートレーナー

11月12日から25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

配偶者からの暴力、性犯罪、性暴力、ストーカー行為、売買春、妊娠取引、セクシュアルハラスメント等の暴力は重大な人権侵害であり、決して許されません。暴力を容認しない社会を作るため、シンボルカラーである紫色を用いたパープル・ライトアップを始め、様々な啓発活動を集中的に実施します。

全国のタワーやランドマーク等を紫色にライトアップする「パープル・ライトアップ」が実施されます。千葉県では、船橋市男女共同参画センター、千葉県庁本庁舎やイオンモール成田などがライトアップされます。



※さざなみは、市役所、各支所、公民館、図書館、保健福祉館、公津の杜コミュニティセンター、三里塚コミュニティセンター、男女共同参画センターに配架しています。また、市のホームページでもご覧いただけます。

登録番号　成協26－022